



生石の福祉だより

編集・発行

生石地区社会福祉協議会

松山市南吉田町1800-1

TEL(972)0323

第34号

令和4年9月1日発行

少子高齢化の進行や核家族化の進行など、地域住民を取りまく環境が変化するなか、誰もが住み慣れた地域で支え合い、自分らしく、生きがいを持って暮らすことのできる「地域共生社会」の実現に向け福祉活動を進めて行くことが必要です。しかしながら新型コロナウイルスの感染は第七波様相を呈してきました。職場から家庭へ、家庭から学校・児童施設へ、そして学校・児童施設から家庭へと世代をまたいで感染が広がっているようです。また、社会経済活動の拡大により、県外、海外からの持ち込みも増えていく可能性があり、重症化のリスクは減ったとはいえ、感染拡大は収まる気配がなく、高齢者の死亡は増加しており、医療崩壊の瀬戸際にあります。

本来福祉活動は、顔と顔を合わせ、ふれあいを大切にすべきですが、現在の状況では、感染拡大防止を優先せざるを得ません。地域の人と人のつながりは大切です。また、体を動かし健康を維持することも大切です。地域のひとと人のつながりは、全世代で予防接種を受け、基本的な感染防止対策をとって少人数で行いま

生石地区社会福祉協議会会長

田中正昭

新型コロナウイルス感染下の

福祉活動について

しょう。また、顔の見える電話や、インターネットを活用して交流しましょう。地域みんなで集まりワイワイガヤガヤと楽しくスポーツをすることを少し辛抱して。少人数で感染対策を取りながら、体を動かす工夫をしていきましょう。

感染蔓延時には、ご近所、お隣さんが感染することもあると思います。お隣さんが感染してもやさしく見守りましょう。

堅実な事業推進を確認

◆生石地区社協総会

コロナウイルス感染のため、昨年一昨年は書面開催としていましたが今年度は三年ぶりに理事（区長・自治会長）と評議員（民生児童委員・主任児童委員）出席のもと、六月十四日（火）、生石公民館で開き、令和三年度事業と二会計決算を報告。新年度事業では、小学校の福祉学習を支援、独居高齢者の集い、高齢者健康福祉講座などを継続・推進し、地域福祉向上に努めることを確認。二百七十三万三千五百九十四円の一般会計予算が承認されました。

共同募金活動ご協力に感謝します

敬老会補助	400,000円
高齢クラブ・長寿者祝賀	210,000円
独居高齢者の集い	250,000円
小学校福祉学習、他	105,000円
学童、サロン助成	140,000円
障がい者施設助成	30,000円
まち協・公民館図書	80,000円
民協助成・研修費、他	1,518,000円

分配金は繰越金を含め、生石地区で次の福祉事業に活用させていただきます。

目標	2,218,440円
実績額	2,947,346円
配分金	1,602,246円

令和三年度の共同募金のご協力ありがとうございました。各町、各自治会、事業所、及び個人の皆様のご協力で目標額を達成できました。



来年こそはと願いを込めて
花のプレゼント

生石地区社会福祉協議会で長年続けて参りました「お一人住まいの皆さんと共に」を、本年度も新型コロナウイルス感染症予防対策等を考慮して会の開催は中止とさせて頂いていただきました。

しかし、この会を楽しみに待っておられる皆さんや西中・生石保育園の子どもたちとの大切なきずなを守っていかなくては思っております。

今日より明日はいい日でありますように来年こそは皆さんとお会い出来すようにと願いを込めて、今年も見守りをして独居高齢者の方にお花の鉢植えをお届けしました。「可愛いね、気持ちが明るくなりました。」という嬉しい感想をいただきました。

福祉・介護の専門職と 民生児童委員、みまもり員の合同研修実施

◆「徘徊高齢者への対応方法を学ぶ」をテーマに

・高齢者のより良い安心を支えられる地域づくりを目指して、高齢者の身近な支援者である包括支援センター、施設ケアマネージャーの専門職の方と民生児童委員、みまもり員、で認知症の徘徊高齢者への対応を学ぶ。

・合同研修を通して、お互いの認識や理解を深め連携しやすい関係を築く。

・包括支援センター、ケアマネージャー、警察、行政の専門職と連携した支援体制について情報共有を行う。

・包括支援センター、ケアマネージャー、民生児童委員、みまもり員が交流しお互いを知る機会をつくる事を目的に合同研修会を実施しました。

◆研修会では

① 介護支援専門員で認知症介護指導者の先生の「徘徊高齢者の対応方法について」の講演。

② 社会福祉協議会より「SOS ネットワーク、おまもりネット」についての説明。

③ 警察署より「徘徊高齢者を発見

した際に警察から望むこと」の説明を聞きました。

これらの講演のち参加者全員がグループに分かれ、徘徊高齢者と発見者の役になり、対応模擬の訓練を実施しました。

徘徊高齢者役の方が、発見者役の思い通りにならない場面もあり、対応の難しさを痛感する場面もありました。

その後介護専門職が発見者となる見本対応を見せていただき、民生委員も納得したようでした。

◆研修会を終えて民生児童委員は
・地域での問題解決に包括支援セン

「私の体験・思い」民生児童委員リレーコラム

六年前に民生児童委員に任命されて、当初は地域活動にもあまり参加したことがなかった私です。で、地位の方に受け入れてもらえるのか不安でした。高齢の独居の方々を何度か訪問しているうち少しずつ会話が出来るようになり、中には私の訪問を待って下さる方も出来たりして、楽しく活動させていただきました。

また、お友達とうまくいかず学校へ行くのも辛くなって悩んでいた顔見知りの学生さん。いい助言はでき

ター、ケアマネージャー、警察、行政の専門職がどのように連携しているか分かったので今後の活動に活かして行きたことでした。

・今後も包括支援センター、ケアマネージャーさんの専門職の方との研修、仕事を通じて、情報を密にして問題の解決に努力していきたい。ということでした。



なかったかも知れませんが、後に元気で登校している姿にホッとしたりました。

近年はコロナ下で訪問回数も減り、お元氣確認の電話だけになったりしましたが、人生の先輩方からの知恵を授かったり逆に励まされたりして未熟ながら務めさせていただき、有難く思います。これからご近所コミュニケーションでお付き合いただければ幸いです。

（白石扶美恵）

令和4年度 事業計画書

月	事業計画	月	事業計画
4月	前年度決算書作成 役員会（新年度計画）	10月	役員会（福祉講座の打ち合わせ） 愛媛県福祉大会 共同募金活動
5月	役員会 社協会費支払 会計監査 小学校福祉学習助成 生石小学校福祉学習実施 児童クラブ助成 中学校後援会活動助成	11月	役員会 福祉講座（高齢者自立支援講座） 民生委員・みまもり員研修旅行 さくら小学校福祉学習実施
6月	役員会 地区社協総会 1日研修 地区内団体等への助成	12月	役員会 歳末助け合い 高齢者への年賀状出状 寝たきり、認知症高齢者見舞金
7月	役員会（福祉だより構想）	1月	役員会 協力会員総会、研修
8月	役員会（福祉だより編集） ミネルワ夏祭り協力・支援	2月	役員会（独居高齢者の集い打ち合わせ）
9月	役員会 敬老会助成 高齢者の祝賀訪問（90歳以上） 松山市福祉大会 福祉だより配布	3月	役員会（次年度活動計画立案） 独居高齢者の集い 生石小学校福祉学習実施

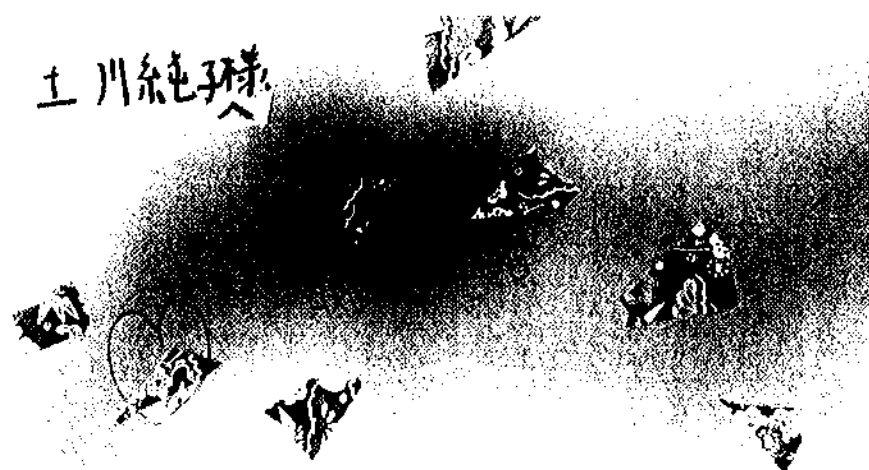
生石小学校4年生の生徒から 一人住まいの高齢者へ 心温まるお手紙と プレゼントカードを送りました。

生石小学校では、ハンディキャップのある方への理解と思いやり、高齢者への尊敬といったわがやを育む「あたたかい町生石」という学習に取り組んでいます。

新型コロナウイルス感染拡大で色々な福祉学習が制限されるなか、春休みを前にして、四年生が二人一組となり、生石地区の一人住まいのお年寄りに送るため心温まるお手紙と、一生懸命に工夫したプレゼントカードをつくり、民生児童委員が一人一人に届けました。

手紙には高齢者にとって孫、ひ孫世代の子供の学校や家庭での活動や遊びや、高齢者への励ましの内容が書かれており、自分の子育て、孫との交わりを思い出し、親しみを感じたようです。

このような地域の絆づくりを育み、世代間のつながりを作る取り組みに、受け取った高齢者の方は大変感激し喜ばれました。



一人住まいの 高齢者への手紙

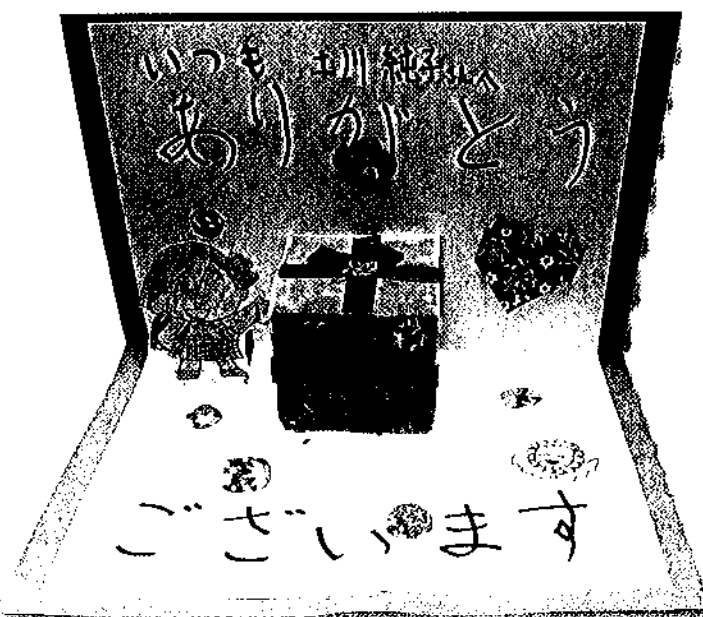
生石小学校 女子

三月になり、つめたかった風が少しづつ暖かくなり、春らしさを感じる季節になりました。お元気にすごされていますか。春めいてきました。いかががおすすめですか。

私たちはそう合的な学しゅうの時間の「温かい町生石」という勉強で日ごろからお世話になっている地いきの方々へ感謝の気持ちを伝えようとプレゼントをおくることになりました。

私はさいきんルービックキューブというパズルにくせんしながら楽しんでます。3×3の六面をそろえるパズルで頭の運動になりおすすめです。

コロナで今はむりですが、おさまったらぜひ生石小にきてください。そしてもしお会いしたらその時はよろしくおねがいします。会えるのを楽しみにしています。



「ふれあい・いきいきサロン」 緩和型、少人数サロン活動



コロナ下、大人数が集まり活動することが難しい状況の中で、またサロン参加者の高齢化により参加者が現行のいきいきサロンの参加人員維持が難しい状況を考慮して、十人未満の（五人以上）少人数でも、サロン活動できる緩和型、少人数サロンの募集があり、生石地区でも二つのグループが登録し、月一回以上活動されています。

みなさん公民館にあつまり、「四国てくてく体操」「ゆげゆげ体操」で体のリフレッシュのあと、脳トレで頭の体操をしたり、カラオケを楽しんだり、最後は少人数での打ち解けた会話を話を楽しんでいました。

生石小学校 男子

三月になり寒い日がへり、温かい日が多くなってきました。お元気でしようか。

ぼくは生石小学校四年生です。総合的な学習の時間に「温かい町生石」という勉強で、お世話になっている地いきの方々へ感謝の気持ちを伝えようとプレゼントを作りました。

ぼくは学校がおわると毎日自転車で学研教室に行っています。勉強はむずかしいけれどがんばっています。今はコロナがはやっていてお花見はできないけれど、コロナがおさまったらお花見したいです。